



京都大学防災研究所公開講座（第18回）



“防災研究の新たな地平” —新任教授が熱く語る—

京都大学防災研究所は、昭和26年に創設以来、自然災害に関する基礎研究及び災害対策等に寄与するための応用研究を行ってきました。平成8年度からは、全国共同利用研究所として災害の学理と防災のための総合的な方策について研究を推進しています。

ここ数年、教員の若返りとともに、新たな視点、新たなネットワークをベースにした防災研究への取り組みが始まりつつあります。これを機会に本講座では、今年度と次年度の2年間にわたり新進気鋭の新任教授が「防災研究の新たな地平」を熱く語ります。防災研究の今後に関心をお持ちの方々のご参加を大歓迎いたします。

受講者募集要項

○講座内容

本年度は、内陸大地震の予測、歴史と地盤災害、異常気象の視点をも通した台風やハリケーンならびに沿岸防災技術の基礎と応用、人と自然現象を結合した氾濫水害対応などを通して、チャレンジングな今後の方向とそれらの横のつながりを視野に入れた防災研究の今後の一端を紹介いたします。

○実施日時・場所

日時：平成19年9月28日（金） 10時00分～17時00分

場所：キャンパスプラザ京都（京都市下京区西洞院通塩小路下る）5階 第1講義室

○応募資格： 特に問いません

なお、本講座は土木学会CPDプログラムとして認定されています

○受講料： 5,000円（テキスト代及び消費税を含む）

○募集人員： 200名

○応募方法

電子メールまたは往復ハガキにて、住所（連絡先）、郵便番号、氏名・ふりがな、年齢、職業（勤務先）、電話番号を明記し、また、往復ハガキの場合は返信ハガキに宛名（住所、郵便番号、氏名）を記入の上、申し込んでください。住所等の個人情報、当公開講座以外の目的で使用することはありません。

申込みは先着順とし、返信メールまたはハガキにて受講手続きの通知をします。返信メールの印刷または返信ハガキをご持参ください。受講料のお支払いは銀行振り込みでお願いいたします。領収書は発行できません。詳細は、返信メールまたはハガキにてお知らせいたします。

なお、募集人員を越えた場合は、返信メールまたはハガキにて受講をお断りすることがあります。

○応 募 先

〒611-0011 宇治市五ヶ庄 京都大学 宇治地区研究協力課研究支援グループ
電話 0774-38-3352
電子メール・アドレス kokai19@dpri.kyoto-u.ac.jp

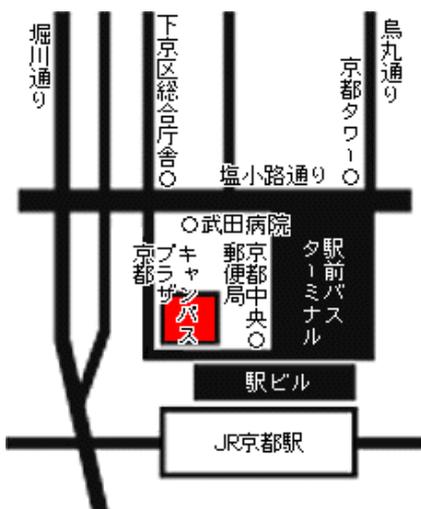
○応募締切日 : 平成19年9月14日(金) 必着

○応募結果の通知 : 平成19年9月21日(金)までに各申込者に通知します。もし、期日までに連絡が届かない場合は、上記応募先までお問い合わせください。

講義プログラム

10:00~10:05	開会の挨拶	所 長	石原 和弘
10:05~11:05	内陸大地震の発生予測	教 授	飯尾 能久
11:05~12:05	埋もれた都の地盤災害	教 授	釜井 俊孝
12:05~13:20	昼休み		
13:20~14:20	気象災害研究のこれから	教 授	石川 裕彦
14:20~15:20	海からの脅威に備えて	教 授	間瀬 肇
15:20~15:35	休 憩		
15:35~16:35	ソフトとハードの連携で洪水に備える — 水害時の情報伝達・避難行動シミュレーション —	教 授	堀 智晴
16:35~17:00	総合討論		
17:00~	閉会の挨拶	教 授	中北 英一

開催場所ご案内図



場所: キャンパスプラザ京都
京都市下京区西洞院通塩小路下る
(JR京都駅ビル駐車場西側)
電話 (075)353-9111

経路ご案内

- JR・近鉄「京都」下車
烏丸出口から徒歩5分
- 地下鉄「京都」駅下車
北側改札口から徒歩5分
- 市バス 京都駅前下車徒歩すぐ